

2024年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

民事法学・公法学専攻（英語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の英文を和訳しなさい。

(The Office of Information and Regulatory Affairs, *Tackling the Time Tax: How the Federal Government is Reducing Burdens to Accessing Critical Benefits and Services*, June 2023, pp. 9-10)

答案用紙別紙

2024年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

政治学専攻（英語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次の英文を日本語に訳しなさい。

出典： Reuben Rose-Redwood et al., 'Geographies of Toponymic Inscription: New Directions in Critical Place-name Studies', *Progress in Human Geography*, 34(4), 2010, pp.453-470.

答案用紙別紙

2024年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

民事法学・公法学専攻（フランス語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次の仏文を日本語に訳しなさい。

(出典 M. MEKKI, *Force obligatoire des conventions. Regard d'un contractaliste*, *La Semaine Juridique Edition Générale* n°1049, 12 décembre 2022, 50010)

答案用紙別紙

2024年度 法学研究科入学試験問題 (修士課程) (秋期)

共通 (日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の文章を読み、各問題に答えなさい。

問題一 後藤純一郎は、文中で「後藤純一郎は、この『後藤純一郎』という小説を著した。これは、(中略)である。」と述べている。この文章が、後藤純一郎の著作である『後藤純一郎』の文章であると見られる。この文章が、後藤純一郎の著作である『後藤純一郎』の文章であると見られる。

問題二 後藤純一郎は、文中で「後藤純一郎は、この『後藤純一郎』という小説を著した。これは、(中略)である。」と述べている。この文章が、後藤純一郎の著作である『後藤純一郎』の文章であると見られる。この文章が、後藤純一郎の著作である『後藤純一郎』の文章であると見られる。

問題三 後藤純一郎は、文中で「後藤純一郎は、この『後藤純一郎』という小説を著した。これは、(中略)である。」と述べている。この文章が、後藤純一郎の著作である『後藤純一郎』の文章であると見られる。この文章が、後藤純一郎の著作である『後藤純一郎』の文章であると見られる。

答案用紙別紙